

農業大学校条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成21年 5月19日

岩手県知事 達 増 拓 也

岩手県規則第52号

農業大学校条例施行規則の一部を改正する規則

農業大学校条例施行規則（昭和56年岩手県規則第34号）の一部を次のように改正する。

改正前				改正後			
(学科等及び入学定員)				(学科等及び入学定員)			
第2条 本科の学科及び入学定員は、次のとおりとする。				第2条 本科の学科及び入学定員は、次のとおりとする。			
学 科		入学定員		学 科		入学定員	
農産園芸学科		35人		農産園芸学科		50人	
花き学科		15人					
畜産学科		[略]		畜産学科		[略]	
2 研究科の課程及び入学定員は、次のとおりとする。				2 研究科の入学定員は、20人とする。			
課 程		入学定員					
生物工学課程		25人					
経営課程							
別表第1（第5条関係）				別表第1（第5条関係）			
1 全科共通履修科目				1 全科共通履修科目			
履修科目		履修時間	単 位	履修科目		履修時間	単 位
[略]				[略]			
専門 科目	[略]	660 (農産園芸学 科又は花き学 科にあっては 、600)	31 (農産園芸学 科又は花き学 科にあっては 、29)	専門 科目	[略]	660 (農産園芸学 科にあっては 、600)	31 (農産園芸学 科にあっては 、29)
[略]				[略]			
計		1,026 (農産園芸学 科又は花き学 科にあっては 、966)	46 (農産園芸学 科又は花き学 科にあっては 、44)	計		1,026 (農産園芸学 科にあっては 、966)	46 (農産園芸学 科にあっては 、44)
2 学科別履修科目				2 学科別履修科目			
(1) 農産園芸学科				(1) 農産園芸学科			
履修科目		履修時間	単 位	履修科目		履修時間	単 位
専門 科目	農産物流通 農業簿記	時間	単位	専門 科目	農産物流通 農業簿記	時間	単位
	農産物加工概論 作物生	1,650	66		農産物加工概論 作物生	1,650	66
	理 作物増殖 応用昆虫	(野菜経	(野菜経		理 作物増殖 応用昆虫	(野菜経	(野菜経
	学 植物病理学 作物と	営科及び	営科及び		学 植物病理学 作物と	営科及び	営科、果
	環境保全 稲作栽培 I	果樹経営	果樹経営		環境保全 稲作栽培 I	果樹経営	樹経営科

稲作栽培Ⅱ 畑作栽培Ⅰ 畑作栽培Ⅱ 農産経営 Ⅰ 農産経営Ⅱ 無人ヘ リ講習 農産加工実習 野菜栽培Ⅰ 野菜栽培Ⅱ 野菜経営管理 果樹栽 培Ⅰ 果樹栽培Ⅱ 果樹 経営管理 専攻実習Ⅰ 専攻実習Ⅱ 卒業研究	科にあつ ては、1,5 75)	科にあつ ては、63)
--	-----------------------	--------------------

稲作栽培Ⅱ 畑作栽培Ⅰ 畑作栽培Ⅱ 農産経営 Ⅰ 農産経営Ⅱ 無人ヘ リ講習 農産加工実習 野菜栽培Ⅰ 野菜栽培Ⅱ 野菜経営管理 果樹栽 培Ⅰ 果樹栽培Ⅱ 果樹 経営管理 鉢物栽培Ⅰ 鉢物栽培Ⅱ 切り花栽培 Ⅰ 切り花栽培Ⅱ 花き 経営管理 フラワーデザ インⅠ フラワーデザイ ンⅡ 専攻実習Ⅰ 専攻 実習Ⅱ 卒業研究	科にあつ ては1,57 5、花き経 営科にあ つては1, 635)	及び花き 経営科に あつては 、63)
---	--	------------------------------

(2) 花き学科

履修科目		履修時間	単 位
専門	農産物流通 農業簿記	時間	単位
科目	農産物加工概論 作物生 理 作物増殖 応用昆虫 学 植物病理学 作物と 環境保全 鉢物栽培Ⅰ 鉢物栽培Ⅱ 切り花栽培 Ⅰ 切り花栽培Ⅱ 花き 経営管理 フラワーデザ インⅠ フラワーデザイ ンⅡ 専攻実習Ⅰ 専攻 実習Ⅱ 卒業研究	1,635	63

(3) [略]

別表第2 (第5条関係)

1 共通履修科目

履修科目		履修時間
共通科目	持続型農業論	時間 60

2 課程別履修科目

(1) 生物工学課程履修科目

(2) [略]

別表第2 (第5条関係)

1 共通履修科目

履修科目		履修時間	単 位
共通科目	環境保全型農業論 経 営者論 アグリビジネ ス論 経営演習 簿記 演習 財務管理論 税 法 I T演習 卒業研 究 就農計画演習	時間 975	単位 32
定期試験		40	

2 選択履修科目

履修科目		履修時間
植物コース	植物増殖基礎 最先端バイオテック	時間 1,200
	動向 植物増殖学 植物増殖実 験 選択実験 植物増殖実習 I 植物増殖販売実習 テーマ研 究 定期試験	
	選択 国際農業 マーケティン グ 植物増殖実習 II I T演習	
動物コース	受精卵移植総論 受精卵移植各 論 家畜繁殖学 家畜育種学 発生工学論 家畜生産生理論 家畜衛生論 配偶子基礎実験 受精卵移植実習 生物工学実習 I 繁殖工学実習 テーマ研究 定期試験	1,240
	選択 国際農業 マーケティン グ 生物工学実習 II I T演習	

履修科目		履修時間	単 位
農産園芸 分野	栽培各論 土壌環境論 植物防疫管理論 植 物生理学 植物増殖学	時間 225	単位 11
	畜産分野	受精卵移植総論 受精 卵移植各論 発生工学 家畜改良・増殖学 家 畜生産性向上論 飼料 生産学	225 15

(2) 経営課程履修科目

履修科目		履修時間
農業政策 財務分析 会計システム 税 法 マーケティング I マーケティング II 農村起業化論 国際農業 経営演習 I 簿記演習 I 簿記演習 II テーマ研 究 定期試験	時間 1,200	
		選択 経営演習 II I T演習

備考 改正部分は、下線の部分である。

附 則

- この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- この規則の施行の日の前日において現に在学している者の学科又は課程、履修科目、履修時間及び単位については、この規則による改正後の農業大学学校条例施行規則第2条、別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。